

暮らしの移り変わり

～昭和の思い出にふれるひとときを～

2025. 10.4(土) - 12.7(日)

令和7年(2025年)は、昭和元年から数えて100年の節目の年です。昭和は、戦争、復興、高度経済成長を経て、人々の暮らしが大きく変化した時代でした。

今回の企画展では、電気炊飯器や冷蔵庫など、電化製品が普及することで、生活が少しずつ便利になっていった様子を、実際に使われていた道具を通してご紹介します。

展示される道具は、昭和を過ごした世代にとって懐かしいものばかりです。子どもの頃の記憶や家族との思い出がよみがえり、自然と会話が生まれるきっかけにもなるでしょう。

こうした懐かしい記憶を語り合う「回想」は、脳の活性化や心の安らぎにつながるとされ、近年では高齢者の健康づくりや認知症予防の観点からも注目されています。

展示品の一部は実際に手に取って「さわる」ことができ、当時の暮らしをより身近に感じていただけます。昭和の思い出に触れながら、心あたまるひとときをお過ごしいただければ幸いです。



羽釜 (はがま)



花柄ワンピース 昭和50年頃



自動保温式炊飯器 ナショナル製



電子ジャー
ピーコック魔法瓶工業株式会社



「模範 家計簿」昭和31年
『主婦と生活』新年号付録



ダイヤル式電話機



白黒テレビ ビクター製



子ども用自転車
CLUB PUPPY
株式会社 中山太陽堂製

同時開催！
豊浦の昭和
100年

企画展

「写真で振り返る豊浦の記憶」

- 開催期間 / 9月13日(土)～12月14日(日)
- 会場 / 烏山民俗資料館 Gallery01
- 観覧料 / 無料
- 内容 / 豊浦町の昭和時代を写真パネルやスライドで振り返ります。



下関市烏山民俗資料館

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚5180番地 川棚温泉交流センター「川棚の杜」内

Tel/083-774-3855 Fax/083-774-3856

【ご利用案内】

- 開館時間 9:00～19:00(入館は18:30まで)
- 観覧料 無料
- 休館日 12月31日～1月3日

※展覧会開催中に展示替えを実施する場合がございます。詳しくは、当館HPかSNSをご確認ください。

【交通アクセス】

- JR川棚温泉駅より車で約3分
- JR新下関駅より車で約25分
- 中国自動車道 下関I.C.より車で約30分
- 中国自動車道 小月I.C.より車で約20分



← 烏山民俗資料館ホームページ
<https://www.karasuyama-museum.jp>



← 烏山民俗資料館公式SNS
Facebook

